

九州国立博物館特別展 応援セミナー

「至上の印象派展 ビュールレ・コレクション」 5月19日(土)～7月16日(月・祝)

『至上の印象派展～ビュールレ・コレクション～』を楽しむために

ビュールレ・コレクションは、実業家エミール・ゲオルク・ビュールレ(1890-1956年)が、豊かな資金を惜しみなくつぎ込んで、わずか20年で築き上げた世界有数の個人コレクションです。

そこから厳選された傑作64点が、もうすぐ九博にやってきます。マネ、モネ、ファン・ゴッホ、セザンヌ、ルノワール、ピカソなど、印象派とポスト印象派を中心に、ヨーロッパ絵画300年の歴史を一望できる特別展です。なかでもルノワールの「可愛いイレーヌ嬢」とセザンヌの「赤いチョッキの少年」は、必見です。

モネ晩年の大作「睡蓮の池、緑の反映」のみ、展示室内で写真撮影可！
スイスの金持ちと言われた男。どうやって稼いだのか。日本との関係にもびっくりされることと思います。お楽しみに。

日時：5月29日(火)18時30分～20時(終了後 交流会)

会場：BIZCOLI 交流ラウンジ(定員40名)

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階

講師：基信祐爾氏 九州国立博物館特任研究員

参加費：500円(お茶・コーヒー代等)



だいのぶ ゆうじ
基信 祐爾氏



〔講師紹介〕

福岡市出身 ベルギーで15世紀フランドル絵画を、帰国後九州大学大学院で敦煌石窟壁画を学び、東京国立博物館(1984年4月より)と九州国立博物館(2004年11月より)でシルクロード美術を研究中。これまで九博では、2011年のファン・ゴッホ展(来場者約35万人)、2012年のフェルメール・ベルリン国立美術館展(約22万人)も担当。BIZCOLIには、2016年の東山魁夷展(約13万人)以来、2度目の登場。

下記の項目を記入のうえ FAX (092-721-4908) または、ホームページ (<http://www.bizcoli.jp>) からお申込みください。(定員40名になり次第、締め切らせていただきます)

会社名	所属/役職
住所	電話番号
Mail アドレス	当会は地域の情報等をタイムリーに配信するメールマガジンをお届けしております。 不要の方は○を付けてください ()
お名前	交流会 参加する 参加しない

お問い合わせ先：(公財)九州経済調査協会 BIZCOLI 牟田・田中

810-0004 福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 電話：092-721-4909 FAX：092-721-4908

主催：(公財)九州経済調査協会 後援：(公財)九州国立博物館振興財団